

	9月1日現在	前月比
男	13,956	+10
女	14,211	+18
計	28,167	+28
世帯数	6,105	0



沼尻さん32年ぶりに里帰り

満州の義勇開拓団員として夫の三郎さんと共に渡満していた野田の沼尻登美寿（56）さんが、8月31日、32年ぶりに帰国して兄弟の人たちと再会した。

登美寿さんは、昭和20年のソ連軍参戦と共に行方不明になり、39年に戦時死亡宣告を受けていましたが、偶然にも昨年の4月、やはり茨城県から渡満していた原田千代さんの便りから消息がわかり、今回の帰国となったものです。（関連記事8ページ）

今月のみどころ

老人にしあわせを（老人福祉政策）	2・3・4 P
八郷町長寿者番付	5 P
夏休みに親と子の対話	6 P
柔道部全国大会に（みんなの公民館）	7 P
写真サロン・明るい窓	8 P
ぼくらのクラブ活動・わが家の味	9 P
まちの伝説・やさと文芸	10 P

おじいちゃん、おばあちゃん、いっしょに渡ろう横断歩道

小幡小3年
菊地 治 雄

上記の作品は、町交通安全教師の会によって募集された交通安全標語のうち、最優秀作品に選ばれたものです。

老人にあわせを

健康で明るく豊かな老後をめざして



毎日寝たきり老人の家を訪問し、活躍する奉仕員の山口さん

九月十五日は敬老の日です。長年にわたり社会の発展に貢献してきたお年寄りを敬い、長寿を祝う行事が各地区で催されましたが、近年、高齢人口の増加や核家族化の進行によって、我が国の老人問題は、国民の大きな関心事の一つとなっています。

そこで、国では社会保障制度の充実の一環として、老齢年金の引上げや寝たきり老人に対する扶助、老人ホームの拡充など、いろいろの施策を行っています。この機会に、お年寄りのためにとられている身近な身の回りの施策を紹介しましょう。

① 国民年金

わたしたちの老後の生活を守ろうとしてできたのが、この国民年金制度です。そしてこの制

度は、一定期間保険料をおさめた方に支給される老齢年金と、この年金制度の発足当時、すでに五十歳を過ぎて加入できなかった方に支給される老齢福祉年金があります。

〈老齢年金〉

五年年金に加入して保険料をおさめた方は、六十五歳になると年額一八万円（月額一万五千円）が、十年年金に加入し保険料をおさめた方は、年額二四万円（月額二万五千元）支給になります。

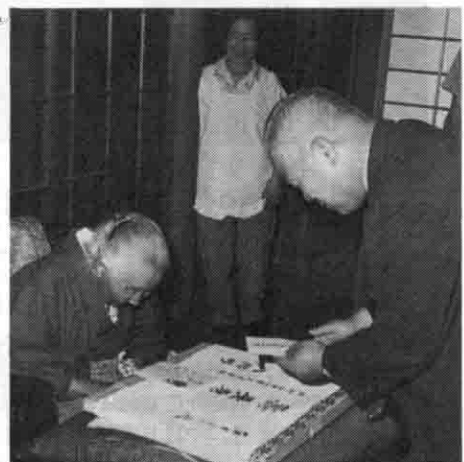
〈老齢福祉年金〉

明治四十四年四月一日以前に生まれた人が七十歳になったとき、年額一四万四千円（十月から年額一六万二千円・月額一万三千五百円）が支給されます。

② 老人医療費の支給

七十歳以上の老人及び六十五歳以上の寝たきり老人の医療費はすべて無料です。

町ではこの制度の対象となる人が約二千人おり、昨年は、ひとり八人が一年間に平均八



赤いざぶとんと祝金

ことしも506名の方に

野菜畑の草取り
など家の手伝い

もしているそうです。

九月十五日の敬老の日にあたり、このほど、岩本町長が町の最高齢者、瓦谷の石田せき98さんのお宅を訪問して、長寿を祝い「仙客来遊雲外嶺……」と書いた町長自筆の額と赤いざぶとん、敬老祝金などを贈りました。

せきさんは、まだまだ九十歳とは思えないほど元気で、八歳とは思えないほど元気です。

回、何らかの病気やケガで受診しています。そして、この医療費一億六、六四五万円が国や県町によって負担されました。

③ 老人の無料健康診査

毎年秋に行われているもので、六十五歳以上の方はどなたでも無料で受診できます。この健康診査で病気の疑いのある人には精密検査が行われます。

寝たきりの人には、医師と看

④ 家庭奉仕員の派遣

主に寝たきり老人の世話をする人たちで、町には四人の方がいます。世話をしている老人の数は、現在二三名で、食事の介護、おむつの取替え、その他身の回りの世話をしながら毎日活躍しています。

今年十月に行う予定です。

⑤ 日常生活用具の貸出

町では寝たきり老人用のベッドの無料貸し出しを行って、昨年度までに十七台を購入し、現在そのうち十三台がみなさんに使われています。

ベッドは適当な高さなので、介護にも楽ですし、ハンドルを回せばマットが上がり、背もたれになって読書や食事などに便利にできています。

⑥ 老人福祉電話

八郷町が県内で最初に実施したこの福祉電話も、昨年までに十四台を架設、今年も六台を増やす予定です。

⑦ 老人クラブの助成

町では、元気なお年寄りに老人クラブに入ってもらい、明るく楽しく過ごしていただくために老人クラブの育成にも力を入れています。

〈単位老人クラブへの助成〉

町には四十一の単位クラブがありますが、本年度は各老人クラブに五万四千円の助成をする予定です。これは、クラブ活動の目的である教育の向上、健康の増進、レクリエーション、地域社会との交流を活発に行ってもらうためです。

〈町百寿会連合会〉

会員は全部で二、二四六名おり、単位クラブではできないような大きな事業を実施しています。○芸能発表会及び作品展覧会の開催
四十九年度は老人作品展覧会、五十年度は老人芸能発表

会を行いました。今年には秋に両方実施する予定です。

〈モデルクラブの指定〉

活動の優秀なクラブを県でモデルに指定し、より活動を活性化させ、他のクラブの模範となるようその育成に力を入れています。

郡内では八郷町の片野、金指地区の柿岡第四百寿会が指定され、ひよつとこ踊りの普及や県道にカンナを植えたり、立派な活動をしています。

〈老人友愛訪問活動〉

寝たきりのお年寄りを同じ仲間の人老人クラブ会員が訪問し、元気づけてあげようというのがこの事業のねらいです。町では、年間一クラブ五千円の補助金を出してこの充実につとめており、全クラブが活躍中です。

⑧ 老人大学

人生学院の開講

〈老人大学〉

毎月二回の開講で半年で卒業です。今年の七月十五日に第二十五期生五十七名が卒業し、卒業生は、全部で一、一八三名になりました。講義の内容は、健康、社会時事、宗教、その他各方面にわたり、修学旅行や議会の傍聴も行います。現在二十六期生五十七名が在学中です。

〈人生学院〉

老人大学を卒業すると人生学院に入学する資格ができます。昭和三十八年に開講以来、毎月二十日、一回も休まずに開講しています。
人生学院に卒業はなく、死ぬまで勉強をモットーに各方面から多彩な講師を招いて開いており、たいへん喜ばれています。現在五四〇名が在籍しています。この他にも、まだまだ働きたいお年寄りのために、水戸市県民福祉センターには高齢者無料職業紹介所が設けられ、活動中です。
町でもよりよい老人の福祉を実現させるために、この他にもいろいろな制度を取り入れて行きたいと考えています。



老人大学 読む・書く・けいこ＝仕事 これに奉仕で満点の生き方

九月一日、老人大学第二十六期生の第五回目の講座が開かれました。

当日の講師は、土浦福祉事務所の井坂福祉課長さん。その道の専門家でもあり、その道で、話も当然いまの老人福祉政策の説明や長生きの秘訣などがありました。

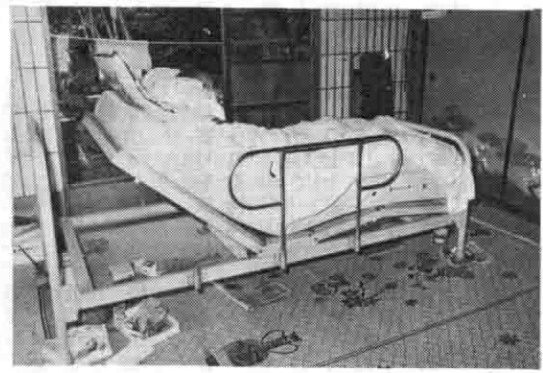
現代では六十歳の方で老人ぼけにかかっている人が、十人のうち五人位いるそうです。そして、長生きをす

るためには、生きるための頭の訓練が必要だとの話でした。「読む、書く、けいこ」とい

仕事」すなわち、テレビのニュースを見たり、集まりに出たり、また日記をつけたり、俳句、短歌を書くことは大変よい頭の訓練になり、いつまでも若々しく

いることの秘訣なそうです。なお、これに「奉仕」、これを加えれば老後の生き方は満点でしょうとの話でした。次回は、町議会を傍聴するそうです。

寝たきり老人用ベッドは、介護や食事に大変便利です



お年寄りの長寿を祝い 各地区ごとに敬老会が

柿岡では余興に三味線や踊りも



敬老の日の九月十五日、地区公民館と婦人会の人たちによって、今年もお年寄りの長寿を祝う敬老会が町内六地区で開かれ

ました。

招待を受けたお年寄りは、七十歳以上のおじいちゃんおばあちゃん二、一五四人の人たちが

この日婦人会の人たちは、朝早くから公民館に集まり、会場の準備、八時を過ぎた頃には、もう招待を受けたお年寄りがちらほら。お孫さんの車に乗ってくるおじいちゃん、友だちといっしょにくるおばあちゃんなど、ほほえましい光景があちこちで見られました。

その一つ柿岡地区では、十時から敬老会が開かれ、地区公民館長、町長がお祝いのべたあと、婦人会の人たちが三味線や踊りを披露しました。

集ったお年寄りには、お茶やお酒が出され、約二時間にわたる余興に楽しい時間を過ごしていました。

なかには、敬老会にきて久しぶりに友だちと会った人もいたようで、なつかしさに肩をだき合っているお年寄りの姿も見られました。

社会保障のすずんでいる欧州の国々では、国の施策でこれも

老人居室の増改築に

七二万円の貸付制度が

町では、本年度から老人と家族との好ましい家族関係の維持に寄与することを目的として、老人専用居室を増築または改築するために必要な経費の貸し付けを行うことになりました。

町内に住んでいて親族である六十歳以上の老人と同居し、老人の専用居室を必要とし、自力で整備を行うのが困難な方です。また、整備する住宅は、貸付対象者が所有し、実際に住んでいる住宅でなくてはなりません。

そのほか、貸し付けの条件は次のとおりです。

▽貸付限度額七二万円▽償還期限資金交付の翌月から十年以内▽償還方法元利均等月賦償還▽年利率五パーセント。

貸し付けをうける場合には、連帯保証人を二人立てなければなりません。また、貸し付けについてのおたずね、また申し込みは、福祉課で受け付けています。

豊かな老後が保障されていますが、一方で、家族との対話がなくなり、断絶という現象が生まれ、自殺するお年寄りが増えているということがあります。

お年寄りを交通事故から守りましょう



最近、お年寄りの交通事故が増えています。お年寄りには、交通规则を良く知らない人がいます。お年寄りを見かけたら、車は注意して運転しましょう。

お年寄りとの税金

国では、いろいろな福祉施策と共に、税金面（所得税）においても、お年寄りに対していくつもの優遇措置がとられています。

どとは性質が異なりますので、その年の収入金額から老年者年金特別控除として七八万円を控除することができます。したがって、お年寄りが受けるその年の収入が公的年金や恩給だけであれば、最低一七四万円までは所得税がかかりません。

▽お年寄りを扶養している人が受けられる特典

①老年者控除として所得金額から二〇万円が控除できます。②国民年金や厚生年金などの公的年金や恩給は、給与所得として課税の対象になります。③お年寄りが受ける公的年金や恩給は、長年の勤労の対価、老後の生活の保障という点で一般の人が受ける給料な

くわしいことは、税務課でおたずねください。

東										西										
 上青柳 羽生 よ 祢 (93)  吉 生 藤田為之助 (94)  瓦 谷 石田 せき (98)										八郷町 長寿者番付 相撲の番付にならない、八郷町の高齢者のうち、上位四十六名の方で「長寿者番付」をつくってみました。(敬称略)	 柿 岡 芝山 みき (94)  柴 間 真家壬午郎 (94)  柿 岡 滝田 ふさ (93)									
〃 〃 〃 〃 〃 前頭 〃 小結 〃 関脇 瓦 小 宇 下 半 柿 宮 小 鯨 須 谷 屋 治 青 田 岡 ケ 幡 岡 釜 石 岡 会 柳 田 岡 崎 田 富 須 田 野 秋 木 関 滝 田 谷 藤 さ 準 常 山 村 昌 田 野 善 百 く 満 造 三 光 五 あり 次 百 く 満 (89) (89) (90) (90) (90) (90) (91) (91) (92) (92) 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃 前頭 弓 大 小 東 小 小 小 片 柿 山 弦 増 倉 成 幡 倉 塙 野 岡 崎 小 岡 井 井 菱 桜 植 比 綿 市 永 松 本 水 沼 井 木 企 引 村 井 崎 本 野 浅 井 徳 きた な タ ひ 朝 本 は 之 井 太 さ な み ケ 井 十 本 之 助 太郎 きた な み ケ 井 郎 十 助 太郎 太郎 きた な み ケ 井 (88) (88) (88) (88) (88) (89) (89) (89) (89) (89)										関脇 小結 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃 下 宇 宇 柿 小 吉 大 山 月 瓦 林 治 治 岡 幡 生 塚 崎 岡 谷 小 会 会 鈴 武 須 仁 永 中 野 野 横 秋 木 藤 平 井 村 村 瀬 田 山 木 な よ 興 さ き は 田 山 い ね 三 と ち く る み せ ね 三 と ち く (92) (91) (91) (91) (90) (90) (90) (89) (89) 前頭 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃 下 東 瓦 瓦 瓦 柴 柿 山 大 上 林 成 谷 谷 谷 内 岡 崎 増 曾 加 井 鈴 浅 長 関 福 友 内 三 藤 生 木 野 谷 閔 井 部 山 輪 た 田 目 伊 川 傳 井 部 山 輪 か 徳 之 之 傳 井 部 山 輪 次 次 助 助 吾 井 部 山 輪 (89) (89) (89) (89) (88) (88) (88) (88) (88)										

昭和 5 1 年度 地区別数

8月1日現在

地 区 名	6 5 歳 以 上		7 0 歳 以 上		8 0 歳 以 上		8 8 歳 以 上		9 0 歳 以 上	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
柿 岡	245	297	156	175	25	43	0	7	0	4
小 幡	194	228	112	153	25	47	3	7	2	3
芦 穂	174	241	118	144	25	46	4	4	1	2
恋 瀬	198	250	138	159	21	37	1	4	1	0
瓦 会	141	194	78	121	13	32	3	7	1	3
園 部	193	245	122	156	29	50	6	5	2	1
林	173	192	110	121	22	31	1	3	0	1
小 桜	195	241	118	157	18	42	2	3	0	1
計	1,513	1,888	952	1,186	178	328	20	40	7	15

夏休みに親と子の対話

町が親子の断絶にひと役

— 第一回 親子のつどい —



親子の断絶からきているのではないのでしょうか。

そこで、町では親と子の心のふれあいを強め、明るい家庭づくり役に役立てようと、去る八月十九日に、青少年育成茨城県民会議と共催で「親子のつどい」を開きました。

このつどいは、町内の中学一年生の親子四〇組八十人を集め、千代田村の上佐谷に建設された老人福祉センターで開いたもの。午前中は、親子全員で室内ゲームを行い緊張をほぐし、午後から講話、そして本来の目的である話し合いを行いました。

最近、「今の子供は」とか、「うちのおやじは」という親や子供を批判する言葉を良く耳にしますが、暴走族や青少年の家庭などの問題とともに、これらは親子間の対話の不足、すなわ

今後の活躍に期待が

休養村運営協が発足

二億五、八〇〇万円の事業費が投入された自然休養村事業は、昨年度をもって予定された全事業が完了しましたが、この休養村事業の円滑な運営をはかるために、このほど組合員の人たちによって、「東筑波自然休養村運営協議会」が設立されました。当事業は、都会の人に憩いの

場を提供し、併せて関係農家の所得向上をはかることが目的ですが、事業内容もみかんや柿の

もぎとりから貸農園、花木の販売と多種に渡っているため、今後は事業の目的を達成するためにみんなで努力しようと、関係農家が集まりこの運営協議会がつくられたものです。

この話し合いは、テーマをしぼらずに参加者からの意見を取り上げ、一つずつ解決しようという形で進められ、「クラブなどで遅く帰ると親や兄に注意される」「勉強しろ、勉強しろとよくいわれる」などの子供さん

会長に選ばれた細内の桜井太郎平37さんは、「上部機関と組合員のパイプ役として、また組合員相互の連絡提携をはかりつつ、休養村事業の円滑な管理運営を行い、町の観光農業発展に努力したい」と語っています。

近年、週休二日制が進みつつあり、心にうるおいを与える健全なレジャーが求められつつあります。同協議会が町観光発展の礎となるようみなさんの活躍に期待いたします。

の発言や「わが家では食事の時間を利用し、社会問題や性教育問題などを話し合い親子の対話をはかっている」などというおとうさんおあかさんの発言があり、勉強の時間や家庭での対話の問題を中心に意見がかわされました。

参加者の声を聞くと、「ゲームではりきりすぎておなかがす

今回は、寄付行為の禁止についてお知らせします。

候補者は、選挙区内において選挙に関する可否を問わず、いかなる名義をもって、また時期のいかんを問わず、一切の寄付行為が禁止されています。

これらの寄付は、花輪、供物、香典、祝儀なども含まれます。したがって、冠婚葬祭・近所づきあいなど通常一般の社交として行われる寄付についても、親族に対する場合を除き禁止されます。

公職選挙法の改正

寄付行為の禁止

きました」「あがつて言いたいことが言えなかった」「なるほどしみじみ考えると、家では話をしていないんだなあ」など……。中学生時代は、人間形成の上で一番大切な時期にあたります。町では、いま参加者のアンケートをとって集計中ですが、良かったという意見が多いため、来年もまた実施する予定です。

が禁止されています。

一例をあげると
○お歳暮やお中元を贈ること
○開店祝いや落成式に花輪を贈ること

○お祭りの寄付をしたり、お酒を届けること
○出産・入学・卒業・就職・結婚式などのお祝いにお金や品物を贈ること

○お葬式に香典や花輪を贈ること
○町内会などの集りにお金を寄付したり、食事やお酒を届けること

などです。また、有権者が政治家や候補者に、このような寄付を求めることも違反となります。

このことは、衆議院選挙などの国の選挙だけでなく、県や町の選挙にも適用されます。

接待・金銭や物品の供与など



柔道部全国大会に 県（青年）大会で初優勝

名の人が、バレー、バスケット、陸上、柔剣道に出場、柔道部は優勝という素晴らしい成績をあげました。

柔道部が県大会で優勝したのは、町の体育協会が三十五年に発足して以来初めてです。

この結果、柔道部は、十一月四日から東京で開催される全国青年大会に県代表として出場することになりました。

なお、走巾跳に出場した谷仲幸造さん、健闘して三位に入りました。

町では、柔道部の全国大会出場にあたり、応援団を編成する予定です。

皆さんのご協力をお願いします。

柔道部の全国大会出場選手は次の通りです。

▽監督 鈴木功（野田）
▽コーチ 上田久（根小屋）



▽選手 奥庭操（小幡） 今井宏一（小幡） 永井伸一（上曾） 鈴木正男（瓦谷） 鬼沢茂（小幡）
写真は、前列右から鈴木功さん、永井伸一さん、奥庭操さん、後列右から今井宏一さん、上田久さん、鈴木正男さん。

成人式のご案内

申し込みは十一月末まで

※式典に参加できる人
○昭和三十一年 四月二日から
昭和三十二年四月一日までに
生まれた人で、十月三十一日
現在八郷町に住居登録のされ
ている人

○八郷町に本籍を有し、町内中学校卒業で参加申し込みのあった人

※参加申し込み方法

○町内在住者には、通知をしますので同封のハガキで申し込んで下さい。

○町外在住者については、教育委員会社会教育課に申し込み用紙が用意してあります。

※申し込み期限

十一月三十日（町内町外在住者とも同じ）

※申し込み先

八郷町教育委員会社会教育課

“文化財はみんなの宝”

各種文化財の情報をお寄せください

時代が移り過ぎるのにしたが、私たちのまわりには、今日の文化の要因となった貴重な文化財がまだまだたくさん散在しています。

このほど、町では、現存する各種の文化財を町の遺産として保存するために、いろいろな情報を集めています。皆さんのご協力をお願いいたします。

文化財とは次 文化財をのようなものを 守りましょうといえます。

＜有形文化財＞

建造物、絵画、彫刻、工芸品、書跡、典籍、古文書、その他有形文化財の所産、歴史上または芸術上価値の高いもの（これらのものと一体をなしてその価値を形成している土地その他の物件を含む）また、考古資料及びその他の学術上価値の高い歴史資料

＜無形文化財＞

演劇、音楽、工芸技術、その他無形の文化財の所産で、歴史上または芸術上価値の高いもの

＜民俗文化財＞

民俗文化財



衣食住、生業、信仰、年中行事等に関する風俗習慣、民俗芸能およびこれに用いられる衣服、器具、家屋、その他の物件で、県民の生活の推移の理解のため欠くことのできないもの

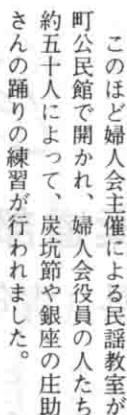
＜史跡・名勝・天然記念物＞

貝塚、古墳、城跡、旧宅、その他の遺跡で歴史上または学術上価値の高いもの。及び庭園、橋梁、峡谷、海浜、山岳、その他の名勝地で、美術上または観賞上価値の高いもの。ならびに動物（生息地、繁殖地および渡来地を含む）植物（自生地を含む）及び地質鉱物（特異な自然の現象を生じている土地を含む）で学術上価値の高いもの

▽連絡先

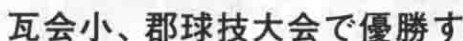
教育委員会社会教育課（電話 三〇二七三）

文化財保護審議会委員 大木玄祥（根小屋） 真家左千夫（柴間） 畔川吉太郎（柿岡） 羽生元信（上青柳） 軽部豊（上曾）



八月二十二日、子供会球技大会郡大会が柿中で開かれ、ソフトボールの部で町代表の瓦会小

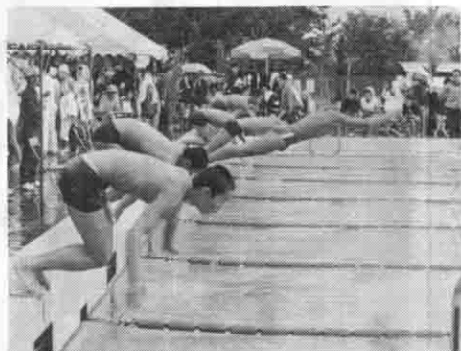
で破り決勝へ。決勝で玉里代表を五対二で破り優勝を決めたものです。



が優勝しました。
同大会は八月八日に町予選会が行われ、ソフトの部で瓦会小、ポートボールの部で柿岡小が代表に選ばれたもの。柿岡小は桜村に破れ決勝進出はなりませんでした。

5

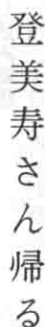
一試合目の新
治戦を四対二
二試合目は千
代田を五対二



このほど新治郡中学校水泳競技大会が南中
で開かれ、二十二種目にわたって熱戦が繰り

広げられました。当日は、雨が降りそうな肌寒い一日でしたが、三種目に大会新が記録されました。町の入賞者は次の通りです。

▽菊地孝雄（南中）男子五〇M自由形二位、
同一〇〇M自由形一位▽橋本良江（柿中）女
子五〇M自由形三位



変った日本に一時とまどい

登美寿さんは、昭和十二年に渡満、第六茨城村開拓団員として三江省鶴立県新治屯に

入植開拓に従事していましたが昭和二十年八月九日のソ連軍参戦と共に、消息はポツリと途絶えたままになっていました。

ところが、昨年の四月、偶然にも消息がわかり、今回、同ように帰国を望んでいた一〇世帯

の人たちと帰国されたものです。
家族の人たちとは避難行動中
別れ別れになってしまいました。

が、富美寿さんは運よく現地の

と結婚し、現在はその旦那さ

んとも死別して、残った二人の息子さんと農業を営んでいるそ

うです。

富美寿さんは、羽田に着いて野田の家に帰る途中、すつかり



石岡警察署管内柔剣道大会が、このほど石岡小学校で開かれ、南中が柔道の部で個人・団体とも一・二位を独占するという優秀な成績をあげました。

個人入賞者は、一位が木崎源平君、二位が磯崎真幸君です。

なお、行方・鹿島・新治地方の強豪十六チームが出場して開かれた石岡地方中学校庭球大会でも、南中は三強とされる千代田・鉾田・旭中を破り団体優勝しました。

南中、柔道

庭球に大活躍

富美寿さんは約半年の間こちらに滞在し、また中国に帰る予定なそうです。

で、あちらの農業もだいぶ機械化が進んでいるということ
です。

変った日本の姿にとまどいの表情で、付き添う兄弟の人たちの言葉にも、何十年ぶりかで口にする日本語を見つけたが、あちらでの生活を話していました。

富美寿さんが現在住んでい

まことの伝説

板敷山の蛇塚

親鸞聖人の弟子、善性房の開基という板敷山大覚寺には、聖人説教の石があり、少し離れた西茨城郡との境界の手前には、聖人に危害を加えようとしたが果たさず、最後にはその弟子となって平和な晩年を送ったといわれる弁円の待ち伏せ坂もあるが、そのほかにも聖人に済度（さいど）＝仏の道によって、まよっている世の人を救い安楽の境地に到達させること（と）されて成仏したという大蛇の伝説がある。

大覚寺の門前から福原街道に出る所に小さな橋があるが、昔はこの橋を中にして大きな沼があった。恋瀬川もこの辺が水源地であり、峻しい山々が三方をめぐっているの、とおる人も駆け足で行くような淋しい場所であった。そればかりでなく、この沼に大蛇がいて、橋を渡る人を沼へ引き込んでしまうというので、人々は橋の名を人食橋と呼んで恐しがった。たまたま、親鸞聖人がこの橋を通りかかると、ガバツと音を立てて大蛇が現われた。聖人は大蛇を見て静かにたずねた。

蛇の姿ではかなわないから、夜になつたら姿をかえて草庵（草ぶきのそまつな家）に来るがよい」とさとして家に帰った。その夜、案の如く稲田の草庵に一人の女性が現われ、聖人の前にぬかづいた。

「われらは下野の国（げや）今の栃木県）猿子村某の女房であつたが生前悪いことばかりしていたその仏罰で、死んでから蛇の姿になつてしまい人の血を吸わなくてはならぬのです。苦患（苦しみ）さえなかつたならどうして人の血を吸うことなどいたしませう。聖人の功德（いこう）＝仏道におさめた功績（と）りつばな人格（に）をもつてこの苦患から救つてくださう」というので、



聖人は、尊い阿弥陀の称号を唱え、その上「涼光」の法名を授けて女を帰した。ところがその翌日の朝、この沼に大蛇の死骸が浮かんできているのを見つけた。村人はおそろのおそろ引き寄せて見ると、涼光と書いてある紙を口にくわえていた。

お知らせ

行政相談週間

十月十七日～二十三日

皆さん！行政（国や県や市町村等の役所が扱っている仕事）法律・困りごとの相談、国に対する意見・要望は行政相談員にいつでも気軽に申し出て下さい。いつでも気軽に申し出て下さい。町では真家耕三さん（大字部原、電三の二四二五）が国から行政相談委員の委嘱を受け、皆

さんからの相談を受けて、助言したり関係行政機関（国や県や市町村等の役所）に連絡したりして解決にあたっております。行政相談週間にあたり、皆さんからの相談を受けるため、十月二十一日（木）午前九時から午後三時まで八郷公民館において心ばいごと相談・人権法律相談と合同で行政無料相談所を開設しますのでこの機会を有効にご利用下さい。

やまと文芸

短歌

吉田 次郎 選

ともすれば暗き話題に慣れし瞳に揺れて優しもコスモスの花一握りの稲穂供へて仏前に秋の実りをお知らせ申す

大 増 入 江 君子

小 幡 鬼 沢 功

とりこわす古き校舎に愛着のあり残酷と思ひて通る

東成井 長谷川 系子

俳句

滝田 玉水 選

蟬の怒れる眼透き通る風の音また風の音捨南瓜

大 増 青 木 村 莊

山 崎 荒 井 岳 山

鳶の舞ふ大輪の空や秋の色

細 谷 金 沢 孝 義

大木 嶺月 選

可愛い初孫初めて這えば野暮な日記の記事にする

柿 岡 大 関 貴美子

老いの女夫がいたわり合ふて経穴へ我慢の土用灸

下 林 佐 藤 美まつ

かけた優勝バレーの女王矢張り飾った金メダル

下 林 和 地 愛 山